

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	ソルフェージュ1
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	ヴォーカリストコース	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	演習
教科書/教材	適宜、資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	塩谷達也		実務経験の有無・職種	有・シンガー／ミュージシャン／ソングライター／プロデューサー	
学習目的					
ベーシックなボイストレーニングエクササイズの再確認をしながら、音程や音階の声による実践、習得に進み、リズムトレーニングやサイトシンギングの実践をし、シンガー／音楽家として必要な技術を習得すること。					
到達目標					
1、自分の声域と声区を知り、腹式呼吸強化のための様々なエクササイズをする。またその呼吸法をどのようにして歌唱の中に活かしていくのか、実際に曲中でそれが出来るようにする。2、音階やハーモニー、リズムを声で表現できる能力を身につける。ルート音を鳴らし、ルートから正確な音程での音階(メジャー、マイナーすべての音階)を導き出せるようにする。また美しいハーモニーを作るために、他の音を聴きながら正しい音程をとることが出来るようになることを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	ストレッチ、カウントプレス、種々のリップロール、数字によるスケール訓練、ハミング、ハーモナイズ、フォニックスを使ったエクササイズ、クラブ／ストンブリズムエクササイズ、サイトシンギングなどを学びます。				
注意点	この授業では、キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。学習したエクササイズを授業以外でもレギュラーペースで復習実践すること。反復練習が必須の授業になる為、日々のトレーニング、スキル向上への意識を高めることも授業内でクラスの仲間と話ある時間を作りながら進めていきますので、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	30%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ベーシックなボイストレーニングエクササイズの再確認 1		エクササイズの内容が理解出来るようにする		
2回	ボイトレのためのストレッチ		エクササイズを実践出来るようにする		
3回	自分の声域と声区を知る		声域や声区について理解する		
4回	腹式呼吸強化のための様々なエクササイズ		腹式呼吸を用いた楽曲歌唱の実践を行う		
5回	声区にとられない発声法の習得		正しい発声法、自分に合った発声を習得する		
6回	プレスのエクササイズ		プレスの位置、深さなどを理解する		
7回	音程や音階の声による実践アドバンス 1		音程、音階を正しく歌えるようにする		
8回	ハーモニーのトレーニング		ペアやグループを作り、ハーモニーを意識しながら歌唱する		
9回	12345678を使ったスケール音程トレーニング		スケール使った声帯の訓練		
10回	音程や音階の声による実践アドバンス 2		自由曲のメロディーの動きなど正しく理解する		
11回	リズムトレーニング		リズムパターンに合わせ体を動かし、歌えるようにする		
12回	シンガーとしてのわきまえ		プロのシンガーについての理解		
13回	総合的なパフォーマンスの実践アドバンス 1		エクササイズの成果を確認する		
14回	総合的なパフォーマンスの実践アドバンス2		エクササイズの成果を確認する		
15回	自由曲を歌ってもらい、声の状態を総合的にチェックアップ		全体のまとめ		